

## 2023.5.15 沖縄平和行進に参加して

伏木支部 大門 晃一

この度、5月11日から5月15日にかけて沖縄平和行進に参加させて頂きました。今回、私自身初めての沖縄であり、沖縄本土復帰51周年、第46回平和行進でありました。5月8日より、新型コロナウイルス感染症が2壘から5類へと引き下げ移行とはなりましたが、まだ影響もあり、今年の実行日程は1日の日程で、学習会や視察が多い行程でありました。

一日目、沖縄到着後、琉球サンロイヤルホテルにて三単産団結式があり、今回の参加者一人ずつ自己紹介や挨拶を行い、その後、平和学習会が開催され「労働運動と平和運動」について中央執行委員長の鈴木誠一氏を講師に、労働運動と平和運動の歴史や沖縄の現状そして、自身の平和行進参加経験談など親身にお話し頂き大変勉強になりました。

二日目、ひめゆり資料館と旧海軍司令部壕の視察があり、普通の女子高生が戦争の犠牲になり、日本兵の看護要員として従事し、ガマと呼ばれる洞窟の中で米軍の攻撃におびえながら多くの少女達が亡くなった事、また、人力で造られた指令壕は湿気が多く、狭い中で立って仮眠し、米軍のガス弾攻撃を受けて亡くなったり、自害して亡くなった事を聞き、今、自分が居るこの場所で実際に起こった事実である事を受け止めると、非常に胸が痛み、戦争の恐ろしさと、平和の大切さを痛感しました。その後、琉球新報ホールにて平和行進全国結団式に参加しました。

三日目、糸満市役所前ひろばから平和祈念公園式典広場までの南部戦跡コース10.7kmを行進しました。シュプレヒコールをあげながら行進をしている際に、沿道の現地の方々が手を振ってくれたり、拍手や声をかけて頂けたのがとても温かく心に残りました。また、右翼団体が何回か巡回して罵声を浴びせてきたりして、自分にとって初めての経験だったので衝撃的でありました。夕食では沖縄地本にてバーベキュー交流会が開催され、全国の仲間との交流を深めることができました。沖縄地本の皆様、参加者を手厚く歓迎して頂き誠にありがとうございました。

四日目、宜野湾市へ移動し、コンベンションホール劇場棟にて平和と暮らしを守る県民大会に参加し、嘉数高台公園から見られる普天間基地や辺野古、嘉手納基地周辺を視察し、普通に暮らしている街に当たり前のように米軍基地がある沖縄の現状を確認する事ができました。

今回初めての参加で、例年であれば3日間の行進であるのが1日だけの行進行動であったのは残念ではありましたが、その分色々と視察もでき、戦争と平和の大切さについて、そして、現在の沖縄の現状も自分の目でしっかりと見て感じとる事が出来ました。今回、学習した事や感じた事を支部の仲間、そして職場の仲間、家族へと伝えていきたいと思えます。私自身、とても貴重な体験となりました。大変ありがとうございました。